

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	塵芥処理事業			事業コード	1506
担当課等	所属名	環境部 収集センター	担当係名		
	課長名	藤川 伸也	担当者名	藤川 伸也	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 2目 塵芥処理事業(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 44年度～)		
事務事業の概要	家庭系一般廃棄物の収集運搬					
根拠法令等	盛岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例等					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
明治39年都市化に伴う廃棄物の増加により事業開始						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市民からの要望・問い合わせ・意見等は、市民生活に直結する課題のため多岐に及ぶ。議会でも、廃棄物、ゴミ行政に関する質問が会期ごとに出される。また、ゴミ集積所の設置等に関する意見要望も多くなっている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
生活の多様化に伴い家庭などから一般廃棄物が排出され、今日の地球環境にとって、産業廃棄物とあわせ重要な課題となっている。また、廃棄するだけではなく、リサイクルを徹底する事も重要となっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	旧盛岡市域(担当区域分)の家庭系一般廃棄物の排出者。	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 一般家庭 B. C.	単位 単位 単位	人
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 塵芥収集車を使用し一般家庭から排出される一般廃棄物の収集を行う。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度と同じ	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 収集量 B. C.	単位 単位 単位	t
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市民生活を快適でうるおいのあるものにするため、一般家庭の日常生活に伴って排出される家庭系一般廃棄物を迅速かつ安全に収集する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 苦情・要望件数の減少 【指標の性格: <input checked="" type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】 C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位 単位 単位	件
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	環境衛生が守られている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園基地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	一般家庭	人	62,500	56,000	47,000	38,500	86,000	86,000	24年度 86,000
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	収集量	t	12,274	10,769	9,000	8,375	17,200	17,200	24年度 17,200
活動 指標B									年度
活動 指標C									年度
成果 指標A	苦情・要望件数の減少	件	2	3	2	2	2	2	24年度 2
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	37,922	30,393	29,143	28,169	52,800	52,800	*****
財源 内訳	④国	千円	861						*****
	⑤県	千円					330	330	*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	37,024	30,299	29,107	28,133	52,386	52,386	*****
	⑧その他	千円	37	94	36	36	84	84	*****
	合 計 (④~⑧) (=A)	千円	37,922	30,393	29,143	28,169	52,800	52,800	*****
	延べ業務時間数	時間	77,311	68,041	47,318	47,306	81,396	81,396	*****
	職員人件費 (B) (臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	309,244	272,164	189,272	189,224	325,584	325,584	*****
	トータルコスト (A) + (B)	千円	347,166	302,557	218,415	217,393	378,384	378,384	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 結びついている
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である ↳「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない その内容: その内容: ごみ集積所の整備等により、効果的な収集が出来る
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある その内容: 家庭系一般廃棄物の収集が滞ると、市民からの苦情・非難を浴びる。また、収集が滞ることにより衛生上も悪影響となる
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない 事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない その内容: 委託の推進
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない その内容: 委託の推進
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない その内容: その内容: 粗大ごみを有料化としたが、可燃ごみ等についても有料化について調査検討を進めていく必要がある
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない その内容: その内容: 粗大ごみを有料化としたが、可燃ごみ等についても有料化について調査検討を進めていく必要がある

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 収集の民間委託は更に進めるべきであり、その中で市民サービスの更なる向上についても検討すべきである。なお、三ッ割・門両センターの統合については、23年度から門収集センターを使用し収集センターとして組織の一元化が行われる。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 収集の民間委託は更に進めるべきであり、その中で市民サービスの更なる向上についても検討すべきである。なお、三ッ割・門両センターの統合については、23年度から門収集センターを使用し収集センターとして組織の一元化が行われる。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>平成14年度から可燃廃棄物について、委託を実施しており委託化推進により車両及び人員が減少してきている。 委託を開始し10年目となり、地域の廃棄物に対する要望も多様化してきているが、一方で市民の適正に排出する責務についても問題が生じている。 二つのセンターの統合については23年度から門収集センターを利用し収集センターとして組織の一元化が行われるが、直営業務の効果的・効率的な体制について検討する必要がある。また、施設整備の外、焼却施設解体、土地利用等の課題がある。</p>		
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 </td> <td> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>民間委託範囲の拡大に伴い、23年度に二つのセンターが統合されることから、市直営の収集の業務内容などについて見直しをする必要がある。(具体的には収集困難地域やごみを出すことに支障をきたしている世帯などに対する支援型の収集体制など)</p>		<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 事業統廃合・連携			